

床下から湿った空気を排出。 快適な暮らしに床下用換気扇。

床下の湿気は住まいの大敵

●木材は大量の水分を含んでいます

木に含まれる水分の比率は木材の状態で50%、家屋になった時点でも床下部分は20%~30%にもなります。シロアリや木材腐朽菌は、20%を超えると発生しやすくなります。

●床下は湿気のみり場

断熱材の使用や地面から上昇する湿気によって、床下はいつも湿気がたまりやすい状態になっています。(シロアリが好む環境状態)

●床下の湿気は逃げ場を失っています

床下の位置が低くなっている上、複雑な基礎構造のため、最近の住宅は床下の通気が悪くなっています。通気口に頼った自然換気だけでは、湿気を排出することができません。

湿気の多い床下は、白アリや木材腐朽菌が発生しやすく住まいの寿命を縮める原因になります。また、室内では量のジメジメやカビの発生など、暮らしのトラブルの原因となります。

住まいと人の健康を守る床下換気扇

- 床下の湿気を強制的に排出し、床下を常に乾燥した状態に保つので、シロアリの繁殖を抑えます。
- 床下の湿気を排出することで、室内のジメジメも解消。畳や押し入れは雨の日でもサラサラ。



家屋の北側など3ヶ所に換気扇を設置して、床下の湿った空気を強制排出。南側などに設けた換気口から外気を取り入れ、床下の湿気を除去します。

切り換えられる3つの運転

コントローラ(湿度センサー・プログラムタイマー内蔵)で運転を行います。(※計量法に基づく計測器ではありません) スイッチの組み合わせにより運転の機能を切り換えることができます。また各機能はお好みに合わせて各種設定を変更できます。

■最適情報(工場出荷時)は運転時間10:00~16:00、湿度設定60%になっています。

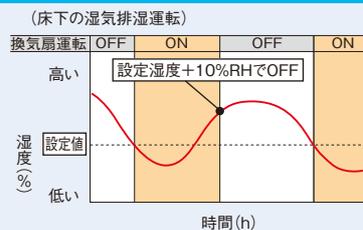
■設定は変更することができます。状況にあわせて設定しなおしてください。(湿度設定は通常60~65%に設定してください。)

■床下タイマー運転



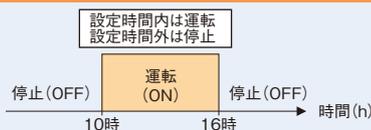
設定した開始時間と停止時間の間、設定した湿度値以下で運転します。
※設定時間内でも設定した湿度値より+10%RH以上になると自動的に停止します。
※工場出荷時状態

■床下連続運転

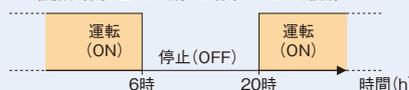


設定した湿度以下で運転します。
※設定した湿度値より+10%RH以上になると自動的に停止します。

■タイマー運転



※開始時間より停止時間が早い場合は下図のような運転になります。(開始時間が20:00、停止時間が6:00の場合)



設定した開始時間(10:00)と停止時間(16:00)の間のみ運転します。

※停電補償時間は5時間です。停電が5時間以内であれば設定は維持されます。5時間を超えると各設定は出荷時の状態に戻ります。

静かな運転音

運転音は低騒音(36/38.5dB)
図書館並みの静かさです。

電気代わずか

高効率のモーター採用で電気代は
1ヵ月約70円(50Hz)/約89円(60Hz)
(VFU-10SA₂ 1日6時間、30日運転した場合・電力
料金目安単価31円/kWh(税込))。
従来機種より電気代を12%低減
(当社VFU-10SA₁との比較)

広範囲の換気口に設置可能

大型パネルの採用で、タテ140~170mm、ヨコ220~470mmの換気口に設置が可能です。

サビに強い

大型パネルはステンレス(SUS304)製、換気扇本体はプラスチック製でサビに強い。

※ステンレス製品は強い防錆力がありますが、海岸の近くなどで塩害の強い地域、塩素ガス、腐食性のガスの発生するところでは錆が発生することがあります。